



正面から見たイメージ図

# 高速船の船名とロゴマークが決定しました！

平成20年4月就航船

平成21年4月就航船

# 「きらめき」と「かがやき」

本年4月、市営定期船の高速船が鳥羽湾を走ります。

市が公募していた新船の船名には136点、ロゴマークには46点の応募をいただきました。その中から、船名とロゴマークを決定しましたので、お知らせします。

多数のご応募、本当にありがとうございました。

定期船課 ☎ 4776



側面から見たイメージ図



高速船のロゴマーク

新船「きらめき」の鳥羽湾航海は、もうすぐです。

船名とロゴマークを記した新船が鳥羽に来るのは、3月20日ごろの予定です。その後、操縦・操作訓練などを実施し、市民のみなさんには、4月中旬ごろからご利用していただくこととなります。

作品は、幼い子どもから老年寄りのかたまで幅広い年齢層から応募をいただきました。どれもすばらしい発想がされており、7人の選考委員会委員のみなさんも、選考には非常に悩まれました。その中から、船名は、新しいスマートな船型と今後の鳥羽の発展的なイメージが込められた小林さんの「きらめき」「かがやき」に、ロゴマークは、新たな高速船のイメージとして多くの委員のかたが共鳴された遠藤さんの作品に決定しました。

## ロゴマークの発案者に

遠藤 美和さん（四丁目）



めったにないことなので、素直にうれしかったです。鳥羽の発展のためになればとの思いで作ったロゴマークが採用されたことで、高速船のことに市民参加できて良かったです。

### 遠藤さんが描くロゴマークの意味

鳥羽市の頭文字Tをモチーフに、本土と離島の大切な役割やつながりを表現。

高速船ができることで生まれる調和と新たな発展を願い、黄色の丸と星で4つの離島が光り輝やいていく様を表現し、高速船が市民や観光客の快適で新しいツールになることを願い制作しました。

## 船名の名付け親に

小林 早苗さん（船津町）



選ばれたと知ったときは、うれしかったです。まさか自分の作品が選ばれるなんて思ってもいなかったので、びっくりです。自分が付けた名前の船が鳥羽湾を走るのは楽しみです。

### 小林さんが命名に込めた意味

“きらめき”は、「波のきらめき」「鳥羽の人たちの笑顔のきらめき」「きらめく観光のまち、鳥羽」をイメージしてつけました。

“かがやき”は、いつまでも輝き続ける鳥羽でいてほしいとの願いを込めてつけました。